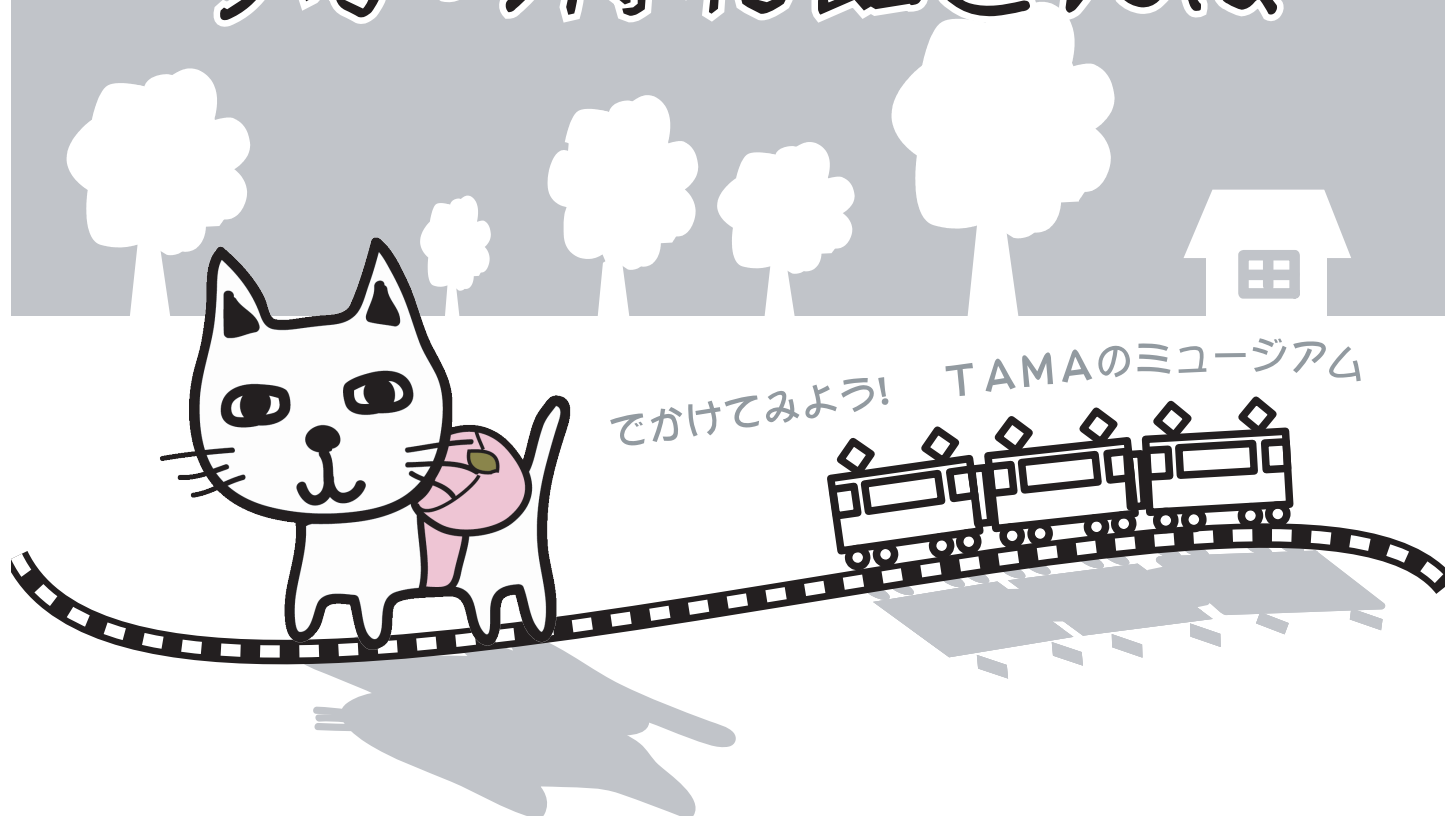


催し物案内2010年度春・夏号

2010年4月～9月

多摩の博物館さんぽ



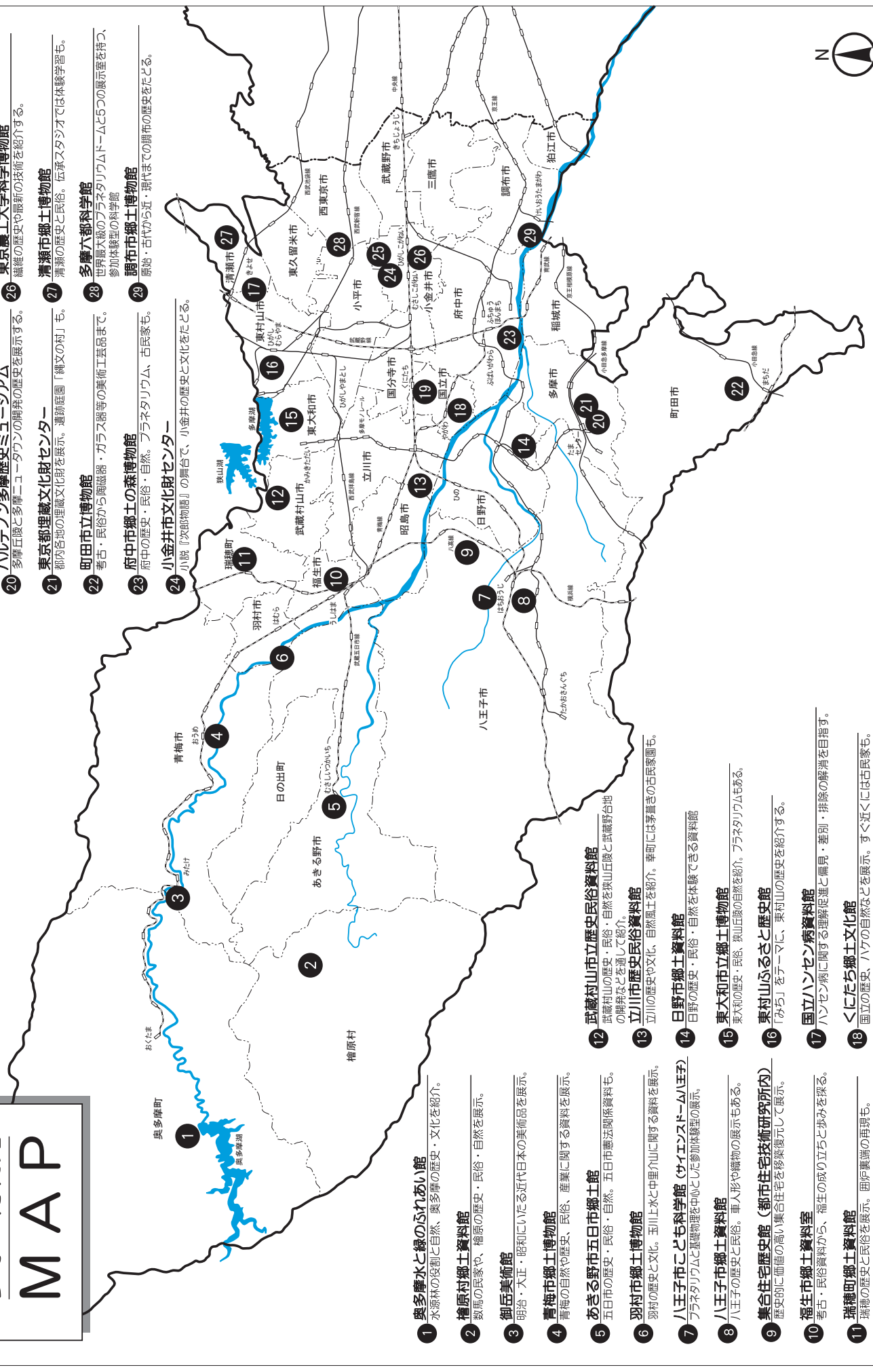
お待たせしました!!

2010年4月より9月までの

多摩地域で活動している博物館施設の展示
会、イベント等情報満載でお届けします!

出かけてみよう!

多摩の博物館 MAP



- 1 **奥多摩水と緑のふれあい館**
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 **檜原村郷土資料館**
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 **御岳美術館**
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 **青梅市郷土博物館**
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 **あきる野市五日市郷土館**
五日市の歴史・民俗・自然、五日市憲法関係資料も。
- 6 **羽村市郷土博物館**
羽村の歴史と文化、玉川上水と中里川に関する資料を展示。
- 7 **八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム/八王子)**
フラネタリウムと博物館を中心とした参加体験型の展示。
- 8 **八王子市郷土資料館**
八王子の歴史と民俗、車人形や織物の展示もある。
- 9 **集合住宅歴史館 (都市住宅技術研究所内)**
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 10 **福生市郷土資料室**
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 **瑞穂町郷土資料館**
瑞穂の歴史と民俗を展示、戸戸裏町の再現。

- 12 **武蔵村山市立歴史民俗資料館**
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 13 **立川市歴史民俗資料館**
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家も。
- 14 **日野市郷土資料館**
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 **東大和市立郷土博物館**
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。フラネタリウムもある。
- 16 **東村山ふるさと歴史館**
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 **国立ハンセン病資料館**
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 18 **くにたち郷土文化館**
国立の歴史、ハグの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

- 19 **たましん歴史・美術館**
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 **バルデノン多摩歴史ミュージアム**
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 **東京都埋蔵文化財センター**
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡地図「縄文の村」も。
- 22 **町田市立博物館**
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 **府中市郷土の森博物館**
府中の歴史・民俗・自然。フラネタリウム、古民家も。
- 24 **小金井市文化財センター**
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 **江戸東京たももの園**
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 26 **東京農工大学科学博物館**
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 **清瀬市郷土博物館**
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 28 **多摩六都科学館**
世界最大級のフラネタリウムドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 29 **調布市郷土博物館**
原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。

1	奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)				
	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30～17:00	休館日	水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●春の奥多摩ミニコンサート(4.24,25 予定) 公演は午前・午後各1回 計4回 ソプラノ歌手の公演(長谷川友代さん予定) ●スタンプラリー(7月～10月) ●ヘブンアーティスト公演(9月第1土曜日予定) パントマイム等午前・午後各1回 計2回 ●水源郷土芸能公演(9月第2日曜日予定) 小河内の郷土芸能(獅子舞、鹿島踊り) 午前11時～午後2時30分頃まで 					
【URL】 http://www.okutama.gr.jp/					

2	檜原村郷土資料館 (042-598-0880)				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	9:30～17:00 (12月～3月は10:00～16:00)	休館日	火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 臨時休館6.14～19	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、村の祭りを紹介する「レーザーディスクライブラリー」や自然を紹介する「パノラマ写真」並びに四季の移り変わりと年間を通しての村の行事等をハイビジョン映像に収録した「檜原村歳時記」が常時観賞可能となっております。 ●常設展「自然と観光」「歴史と民俗」 ●特別展「夏休み昆虫標本展」(7.18～8.30) 村に生息している昆虫の標本約450点を展示します。小学生の夏休みの学習としてとても参考になりますので、来館をお待ちしております。 					
【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm					

3	御岳美術館 (0428-78-8814)				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00～16:30 (11月～3月は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般500円、高大生400円 小中生300円
<ul style="list-style-type: none"> ●常設展示「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」 出品作家：荻原守衛、中村彝、中原悌二郎、曾宮一念、高村光太郎、他 ●企画展示「近代美術の流れ－明治期の絵画展」(2.28～9.12) 出品作家：浅井忠、三宅克己、鹿子孟郎、他 ●倉田三郎記念室「旅の素描 南米(ブラジル・ペルー・コロンビア)を描く」 ●スケッチの日 桜の日(4.9～11) 倉田三郎生誕記念日(8.20～22) 当日ご来館の方には、記念品をプレゼント! 					
【URL】 http://www.tamashin.or.jp/mitake.html					

4	青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「新収藏品展2010」(～6.27) 青梅市郷土博物館では市民の皆様をはじめ、多くの方々より貴重な資料をご寄贈いただき、収蔵しています。今回は平成19年度・20年度にかけてご寄贈いただいた資料を2回に分けて展示いたします。 ●企画展「戦争と生活展」(7.3～8.22) ●企画展「霞川ほとりの暮らし展」(8.28～12.26) 					
【URL】 http://www.ome-tky.ed.jp/shakai/kyodo/index.html					

5	あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30～16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「写真で巡る市内の指定文化財～市内に残され伝えられてきた様々な文化遺産～」(2.20～5.15) 市内にある国、都及び市が指定した文化財の写真を展示。 ●郷土の古文書・その13(2.1～5.31)「離別状之事」嫁ぎ先の意に叶わないので離婚するというので、夫から差出された証文を紹介。 <p>【URL】 http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&dtype=1000&pid=127</p>					

6	羽村市郷土博物館 (042-558-2561)				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「さくらとおまつり」(3.27～4.18) 羽村の堰の桜と、桜まつりに関連する資料・写真を展示します。 ●企画展「五月人形展」(4.11～5.9) 兜かざりや武者人形を中心に展示します。屋外展示として鯉のぼりも揚げます。 ●企画展「縄文時代の羽村」(仮)(4.29～5.9) 縄文時代の羽村を、出土した縄文土器などを通じて想像してみましょう。 ●企画展「はむらの自然の歩き方～フィールドワークのすすめ～」(仮)(7.17～9.12) 郷土博物館周辺の自然と、そこで見ることで見ることのできる動植物、またその観察方法をご覧ください。 <p>http://www.city.hamura.tokyo.jp/category/6-0-0-0-0.html</p>					

7	八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311)				
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。				
開館時間	10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館)	休館日	月曜日、祝日の翌日。年末年始	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
<ul style="list-style-type: none"> ●プラネタリウム投影番組「HAYABUSA～BACK TO THE EARTH～」、「かいけつゾロリ 宇宙たんけん大さくせん 地球をめざせ!編」(~7.11、7.17から新番組)「銀河鉄道の夜」(~10.11) “今夜の星空解説” もあります。 ●観望会 星空観望会(5.22・6.26・7.24・8.21) 昼間の天体観望会(5.4) ●天文講座(4.25・6.20 夏休み2回) ●星空コンサート(6.19) ●パソコン教室 こども半日パソコン教室(6.12) こどもデジカメ教室(7.17) 親子ゲームプログラミング教室(8.21～22) ●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など(土・休日開催) <p>【URL】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</p>					

8	八王子市郷土資料館 (042-622-8939)				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●コーナー展「戦争と人々の暮らし」(7.3～8.31) 昭和前期の時代を取り上げ、日本がしだいに戦争へと突き進むなかでの、市民生活を伝える資料や写真パネルを展示します。 ●コーナー展「新収蔵コーナー展」(4.15～11.3.27) ※(7.3～8.31)の間は「戦争と人々の暮らし」展のためご覧いただけません。平成21年度に市民から寄贈された資料の一部を展示します。 ●「原始・古代の生活体験」(7.31) ●「ボランティアによる戦争体験を語る会」(7.29) <p>【URL】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</p>					

9	集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751)				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30～16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
<p>日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特別公開(5.21・22) 通常の公開施設に加え、未公開施設も一部開放し、研究成果の展示やイベント等を行います。 ※事前予約制 (特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。 <p>【URL】 http://www.ur-net.go.jp/rd/</p>					

10	福生市郷土資料室 (042-530-1120)				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「福生の成り立ちと人びとの歩み」(4.21 ~ 7.4) 今年福生市は市制40周年をむかえます。展示の中で市制施行の昭和45年を振り返ります。 ●企画展「戦時下の学校と子どもたち」(7.10 ~ 10.3) 戦時中の子どもたちの生活の様子を探ります。 					
【URL】 http://www.museum.fussa.tokyo.jp					

11	瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)				
	瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日、毎月16日 (16日が月曜日の場合は17日) 祝日、12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●機織体験事業 小学生から高校生を対象として、手機織による機織体験を行います。(8月頃予定) ●常設展示(通年) 					
【URL】 http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html					

12	武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	第1月曜日、第3水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.3 臨時休館(6.21 ~ 6.28)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●年中行事展「端午の節供」(4.17 ~ 5.9) ●企画展「写真で見る武蔵村山市の移り変り」(5.22 ~ 6.20) ●年中行事展「七夕飾り」(7.3 ~ 7.11) ●子ども企画展「武蔵村山の地質」(7.24 ~ 8.31) ●子ども体験教室「親子で星の観察会」(8.7) 					
【URL】 http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html					

13	立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00 ~ 16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>原始から近現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示のほか、下記の展示を予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企画展「新収藏品展」(3.27 ~ 5.5) 新たに収蔵された資料を紹介。 ●ミニ企画展「端午の節句展」(4.10 ~ 5.5) 幸町の古民家園でも展示。 ●企画展「立川の遺跡2010」(7.27 ~ 9.5) 					
【URL】 http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154					

14	日野市郷土資料館 (042-592-0981)				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●第6回資料館まつり(4.24,25) 10時~16時 親子連れでも楽しめるおもちゃづくりや火起こし体験、自然散策といった体験企画に加え、おもち、蕎麦などの食べ物も充実。遺跡調査報告会や歴史系の講演会、映画「荷車の歌」上映などもあります。詳細は日野市郷土資料館のホームページでご確認ください。 企画展・講座など随時ホームページで情報発信中。 					
【URL】 http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/					

15	東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> ●ロビー展「狭山丘陵で学んだよ」(～5.9) 小学生のフィールドワークの成果を展示 ●収蔵資料展 VOL. 7 「まわす民具」(～6.20) 回転を利用する道具を一堂に展示 ●郷土美術館特別公開 (5月) ●自然観察会 // 「空堀川の鳥たち」(4.11) / 「バードウォッチング」(4.25) ●プラネタリウム投影 // 春番組「HAYABUSA BACK TO THE EARTH」(～6.6) / 夏番組(6.12～9.5) / 七夕特別投影(7.4) ●その他各種講座を随時開催 					
【URL】 http://www.city.higashiyamato.lg.jp					

16	東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(ただし、祝祭日が重なった場合は開館し、他の日に振替)、12.28～1.5	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「写真で見る昭和の東村山」(4.28～6.28) 収集写真から昭和の世相を展示します ●「たいけんの里で遊ぼう！」(5.1～5.5) 下宅部遺跡はっけんのもり6歳のお誕生日会と共に八国山たいけんの里の1周年記念イベントとして、さまざまな体験ができます ●企画展「(仮)多摩湖」(7.17～9.12) 平成21年3月に提体強化工事を終えて新しく生まれ変わった多摩湖を紹介しながら、その歴史を振り返ります。 					
【URL】 http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/					

17	国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30(入館は16:00まで)	休館日	月曜および「国民の祝日」の翌日、年末年始、館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展「着物にみる療養所の暮らし」(4.24～7.25) かつてのハンセン病療養所で着られていた日常着(単衣、袴、半纏など)や病衣、あるいは祭や歌舞伎の衣装なから、療養所での暮らしについて考えます。仕立て、洗い、繕うという着物にまつわる仕事、療養所での着物の今と昔など、さまざまな視点から「療養所の中の着物」をみてください。多くの方々のご来館をお待ちしています。 					
【URL】 http://www.hansen-dis.jp/					

18	くにたち郷土文化館 (042-576-0211)				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> ●企画展『～写真で振り返る～懐かしのクニタチ』(4.23～5.24) 昔懐かしいクニタチの様子を写真で綴ります。 ●企画展『細密画展(仮)』(7月下旬～予定) 動植物の細密画の世界をご紹介します。 ●古民家伝統行事・各種体験教室 五月人形・鯉のぼり飾り(4.16～5.12)、七夕かざり(7月頃)、一般陶芸教室(5.29・5.30・6.19・6.26)全4回。参加費3000円(国立市内在住・在勤・在学の方) 					
【URL】 http://www.kuzaidan.com/province/index.html					

19	たましん歴史・美術館 (042-574-1360)				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> ●描かれた花展(4.13～6.13) ●彫刻展(6.29～8.22) ●東洋古陶磁展 I 「日本の古陶磁」(9.7～10.10) 					
【URL】 http://www.tamashin.or.jp/					

20	パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(4/20・21、5/11・12、6/8・9、7/6～8、8/10～12、9/7・8)	入館料	無料
<p>●特別展「開発の記録～資料に見る多摩ニュータウン～」(～5.10) パルテノン多摩が所蔵する多摩ニュータウン開発関係資料を紹介し、記録を残していくことの意味を考える。</p> <p>●企画展「開発を見つめた石仏たち～多摩ニュータウン開発と石仏の移動～」(～7.5) 多摩ニュータウン開発などの地域開発による「石仏の移動」を追う。</p> <p>●多摩のいきもの探検隊(5.15)</p> <p>●歴史講座「多摩の石仏探訪」(5.20,27)</p> <p>●古文書講座解読実践コース「多摩の災害」(5月～11月・全12回)</p> <p>●みんなの植物観察会(毎月第2火曜日)</p> <p>●植物観察会ステップアップコース(毎月第4木曜日)</p> <p>●くらし体験クラブ(8月)</p> <p>●その他 植物標本整理、古文書解読、定点撮影、石仏調査会、くらしの調査団などのボランティア、子どもと親子の体験室「キッズファクトリー」も活動中。</p>					
【URL】 http://www.parthenon.or.jp/museum/					

21	東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30～17:00(ただし遺跡庭園は11月～3月は16:30に閉館)	休館日	12.29～1.3 3.15～3.19	入館料	無料
<p>●企画展示「あっ、縄文だ！」(3.20～一年間)</p> <p>●縄文ワクワク体験祭り 多摩フェア(5.3,4) 火おこし、勾玉作り、縄文鍋等</p> <p>●縄文土器作り教室(5.15・16,9.25・26) 親子々(7.24・25) 野焼き(6.12,8.22)</p> <p>●「縄文の村」自然観察会(6.8)</p> <p>●縄文アクセサリー教室(6.26) 親子々(8.4,18) 軟らかい石で勾玉、耳飾作り</p> <p>●文化財特別講演会(7.1,9.11)</p> <p>●古代糸作り体験(7.3) 親子々(7.28)</p> <p>●親子編布教室(7.29)</p> <p>●親子火おこし体験(8.7)</p>					
【URL】 http://www.tef.or.jp/maibun/					

22	町田市立博物館 (042-726-1531)				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 展示替期間 資料整理期間	入館料	無料
<p>●「館蔵美術工芸展 花の華」(～5.9) 緑豊かな町田市の「花の季節」に合わせた館蔵品展です。麗らかな春から爽やかな初夏にかけて、周辺のウォーキングとあわせてご来館いただきたい展覧会です。さまざまな美徳や幸福の象徴として文様化された花々のエピソードをあわせて紹介します。</p> <p>●出前博物館「町田の植物―草と木の博物誌―(仮題)」第一会場：町田市フォトサロン(8.21～9.5) 第二会場：町田市立金井小学校(9.16～9.19) 薬師池公園という市民に人気の自然鑑賞スポットにある町田市フォトサロンと共催で、市内に生育する植物について、固有種や絶滅危惧種など、写真を中心に詳しく紹介します。また、金井小学校を会場にして、玉川大学の学生とともにワークショップを行い、その成果を同校で展示します。</p>					
【URL】 http://www.city.machida.tokyo.jp/					

23	府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3、年末年始	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
<p>本館二階常設展示室の一部がリニューアルオープンし、府中の歴史が簡単に辿れる「こども歴史街道」、さまざまな体験ができる「体験ステーション」、博物館の成果を展示する「企画展示室」が新たに設置されました。皆様のお越しをお待ちしております。</p> <p>●特別展「お稲荷さんの世界」(5.1～6.27) 日本に数多く分布するお稲荷さんの歴史と多様な姿を紹介します。</p> <p>●特別展「足もとネイチャーワールド」(7.19～8.31)</p> <p>●企画展「柄鏡50選 大室政右コレクション」(5.15～6.20)</p> <p>●企画展「蓮の画帳～大賀博士の遺品から～」(7.3～8.1)</p> <p>●「郷土の森あじさいまつり」(6.1～7.4) 園内に咲き乱れるあじさいの花をお楽しみください。</p> <p>【URL】 http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</p>					

24	小金井市文化財センター (042-383-1198)				
	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
<p>当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</p> <p>●季節展「小金井桜 名所から名勝、そして再生へ」(3.30～5.5)</p> <p>【URL】 http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html</p>					

25	江戸東京たてもの園 (042-388-3300)				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30～16:30(入園は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、 大学生320円、65才以上の方200円、 小中(都内)無料
<p>●特別展「多摩の酒蔵」展(～5.30)、「けんちくのしくみ(仮)」展(6.19～9.5)</p> <p>●子どもの日イベント(5.4,5)、七夕折り紙教室(6.26,27)、小暑のつどい(7.3,4)、夜間開園下町夕涼み(7.31・8.1)、ミュージアムトーク(4.24・5.22・6.26・7.24・8.28・9.25)、伝統工芸の実演(4.10,11・5.8,9・6.12,13・7.3,4・8.14,15・9.11,12)、武蔵野えどまる団(4.17,18・5.4,5・6.19,20・7.17,18・7.31,8.1・9.18,19)</p> <p>【URL】 http://www.tatemonoen.jp/</p>					

26	東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)				
	繊維技術・製品の歴史や、本学学術資料の紹介。科学博物館友の会 伝統工芸会による活動。				
開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日等 12/26～1/10	入館料	常設展無料
<p>11.8、11.9の2日間、東京農工大学大学祭に併せ、科学博物館友の会によるワークショップを開催します。藍染めや織物、手紡ぎ、わら工芸など、本館伝統工芸会12団体による様々な「ものづくり」を体験することができます。また、作製した作品は持ち帰ることができます。ご来館をお待ちしております。</p> <p>【URL】 http://www.tuat.ac.jp/~museum/</p>					

27	清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)				
	清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●(仮称)企画展「井上員男版画平家物語展」(6月予定)井上員男作「版画平家物語」屏風を展示する展覧会。平家物語を紹介するとともに版画家井上員男の作品世界を紹介します</p> <p>●企画展『先人の知恵に学ぶ「染める・織る・縫う」展』(7.7～7.11予定)当館の「衣」をテーマにした染物教室、はたおり教室、和裁教室の参加者と講師・活動グループの作品を紹介します。</p> <p>【URL】 http://www.city.kiyose.tokyo.jp/</p>					

28	多摩六都科学館 (042-469-6100)				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始(12.28～1.4) 保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 小人200円(4歳～高校生)
<p>●春の特別企画展「トリックアート展」(3.20～4.18) 見て・触れて・驚いて、遊べて楽しめる新感覚の絵画「トリックアート」をお楽しみください。</p> <p>●GW特別イベント「ロボットとあそぼう」(仮称)(4.29～5.9) ロボットとのふれあいや遊び体験をとおして楽しみながらロボットの仕組みや原理を学びましょう。</p> <p>●夏の特別企画展「昆虫展」(予定)(7.17～8.31) 詳細未定</p> <p>●写真展「自然を楽しむ科学の眼」(予定)(9.11～10.2) 詳細未定</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.tamarokuto.or.jp</p>					

29	調布市郷土博物館 (042-481-7656)				
	原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●郷土学習展「60年代・変貌する生活スタイル」('09.12.23～'10.6.27) 街の風景も、人々の生活スタイルも目に見えて変化していった1960年代の生活用品を紹介します。</p> <p>●企画展「映画・漫画・アニメに描かれた近藤勇」(7.13～9月下旬) 映画や漫画に描かれた新選組の局長近藤勇の姿を紹介します。</p> <p>●平和の礎展2010(8.7～8.15) 戦争体験を伝える絵画や絵手紙を展示し、平和の尊さを誰よりも強く希求している方々の想いを戦後世代に伝えます。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</p>					

30	国立天文台天文機器資料館 (0422-4-3600)				
	日本の天文学の発展に貢献した明治以降の天文観測・測定機器、資料の展示。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<p>●国立天文台は年末年始を除き、常時公開を行っています。</p> <p>●見学できる施設は、20cm屈折望遠鏡・ドーム(有形登録文化財)、65cm屈折望遠鏡・ドーム(有形登録文化財)、塔望遠鏡建物(有形登録文化財):外観のみ、旧図書館(外観のみ)、子午儀資料館(レブソルド子午儀他)、ゴーチエ子午環・ドーム、天文機器資料館(ガラス見学室からのみ)</p> <p>●国立天文台にはこの他、50cm社会教育用望遠鏡での観望会(月に2回、第2土曜日の前日の金曜日および第4土曜日の夜)、4D2U(4次元プラネタリウム)の公開(1ヶ月に2回シアターの定例公開(事前申し込み制))を行っています。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 http://www.nao.ac.jp/about/mtk/visit/shisetsu_koukai.html</p>					

今回より新しく
国立天文台天文機器資料館が仲間入りしました。
どうぞよろしくお願ひします。

三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原 5	0428-86-2731	JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村 3221	042-598-0880	JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町 1-1	0428-78-8814	JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩 20 分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町 1-684	0428-23-6859	JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩 12 分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市 920-1	042-596-4069	JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩 17 分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽 741	042-558-2561	① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩 20 分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子)	〒192-0062 八王子市大横町 9-13	042-624-3311	JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩 1 分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町 33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
9	集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所)	〒192-0032 東京都八王子市石川町 2683-3	042-644-3751	① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩 10 分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩 5 分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川 850-1	042-530-1120	JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩 7 分
11	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑 1962	042-568-0634	JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩 18 分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町 5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市 内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの 湯」下車徒歩 1 分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-12-34	042-525-0860	JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行 きバス「農業試験場前」下車徒歩 5 分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保 550	042-592-0981	①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から 百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5 分②モノレール「程久保」下車徒歩 7 分
15	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋 1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール 行きバス「八幡神社」下車徒歩 2 分
16	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町 1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒 歩 8 分
17	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町 4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬駅南口から 西武バス 久 米川駅行き・所沢駅行きで約 10 分（「ハン セン病資料館」で下車）
18	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保 6231	042-576-0211	JR 南武線「矢川駅」下車徒歩 8 分
19	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中 1-9-52	042-574-1360	JR 中央線「国立駅」南口前
20	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合 2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
21	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩 5 分
22	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田 3562	042-726-1531	小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台 団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩 7 分
23	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町 6-32	042-368-7921	京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バ ス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正 門前」下車
24	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町 3-2-37	042-383-1198	JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
25	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町 3-7-1	042-388-3300	JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス 7 分「小金井公園西口」下車
26	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町 2-24-16	042-388-7163	JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩 9 分
27	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸 2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩 10 分
28	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町 5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18 分②西武新宿線「田無駅」北口よりはな バス多摩六都科学館行き
29	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町 3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩 4 分
30	国立天文台天文機器資料館	〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1	0422-34-3600	中央線武蔵境駅から小田急バス「狛江駅行き」 天文台前下車、京王線調布駅から小田急バス 「武蔵境駅南口行き」天文台前下車